

WIN-WIN教育プログラムシート

会社名	公益財団法人 日本漢字能力検定協会		
プログラム名	～社会に出てからも活用できる～ 伝わる文章作成の“コツ”		
対象生徒	全校生徒		
プログラムの 所要時間 実施場面	50分×(1)コマ 授業・部活動・学校行事・学年行事		
プログラムのねらい			
<p>①社会で求められるコミュニケーション力とはどのようなものをイメージする。 ②コミュニケーション力に欠かせない文章力の重要性を理解する。 ③論理的文章作成力の基礎をクイズやワークを通じて学ぶ。</p>			
プログラムの内容			
<p>社会変化や将来求められるコミュニケーション力について学び、社会に出てから必要なコミュニケーション力の基礎として、文章力の必要性を理解する。社会に出るまでに身につけたい文章力の基礎を学び、その後の学習につなげる。プログラムは社会人の視点を多く入れてあるため、キャリア教育に活用することも可能。</p> <p>～目次～</p> <p>1) 社会で求められるコミュニケーションの特徴 ・変化の大きい社会環境 ・社会ではどんな文章が求められる？</p> <p>2) 論理的文章を書くためのコツとは ・文章作成の際に心がけたい3つのポイント</p> <p>3) 文章読解・作成能力検定（文章検） ・文章検のご紹介</p>			
学校側へご提供いただけるもの			
学習用プリント等			
学校側に整えてもらいたい設備・環境			
プロジェクター、スクリーン、マイク ※パソコンは持参します			
学校側への依頼事項			
<p>事前に配布資料を参加生徒数分、印刷をお願いいたします。 また、実施後にアンケート（教員、生徒）のご協力を願います。</p>			
企業のWIN			
『文章検』の枠組みに基づいたコミュニケーション力・論理的文章力の育成方法について周知し、教員・生徒に興味喚起ができる。			
学校のWIN			
社会で求められるコミュニケーション力・論理的文章力について学び、その後の指導（教員）や学習（生徒）に活用できる。			
学校負担費用	なし		
連絡先	部署名	普及部 学習支援課	
	担当者	西畑 宏紀	WEB https://www.kanken.or.jp/
	電話	090-2066-4743	e-mail h-nishihata@kanken.or.jp